

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 ジオマテック株式会社
コード番号 6907 URL <http://www.geomatec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長
四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(氏名) 松崎 建太郎
(氏名) 河野 淳
TEL 045-222-5720
配当支払開始予定日 平成25年12月6日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,160	7.6	608	125.4	620	119.2	593	181.7
25年3月期第2四半期	4,795	△4.8	269	△63.7	282	△63.3	210	△67.1

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 888百万円 (323.9%) 25年3月期第2四半期 209百万円 (△65.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	73.44	—
25年3月期第2四半期	25.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	26,067		17,678		67.8
25年3月期	26,384		17,415		66.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 17,678百万円 25年3月期 17,415百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,450	6.4	1,000	18.9	1,060	19.6	1,000	18.2	125.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、第1四半期連結会計期間において472,300株の自己株式の取得を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該自己株式の取得を反映させた期中平均株式数により算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	9,152,400 株	25年3月期	9,152,400 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,242,032 株	25年3月期	769,732 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	8,077,996 株	25年3月期2Q	8,382,668 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融緩和政策による景況感の好転により、景気は回復基調で推移いたしました。また、海外におきましては、中国やインドなど新興国の成長スピードは鈍化するものの、欧州での債務問題の沈静化や、米国での底堅い個人消費に支えられ緩やかながら回復基調で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループの主力市場である中小型フラットパネルディスプレイ（FPD）市場は、スマートフォン、タブレット機器の需要増により引き続き堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は、51億60百万円（前年同期比7.6%増）となりました。損益につきましては、スマートフォン、タブレット向けの売上が増加したことや、中国子会社の収益が改善したことなどから、営業利益は6億8百万円（前年同期比125.4%増）、経常利益は6億20百万円（前年同期比119.2%増）、四半期純利益は5億93百万円（前年同期比181.7%増）となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、品目別に記載しております。

(FPD用基板)

FPD用基板につきましては、スマートフォン、タブレット端末及びカーナビゲーション向けで液晶パネル用帯電防止膜やタッチパネル用透明導電膜の需要が安定していることから堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は38億12百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

(光学機器用部品)

光学機器用部品につきましては、プロジェクター向け光学部品で大手プロジェクターメーカーが事業を縮小したことや、デジタルカメラの販売不振により反射防止膜の需要が減少したことなどから低調な推移となりました。

この結果、売上高は4億60百万円（前年同期比27.3%減）となりました。

(その他)

その他につきましては、スマートフォン向け加飾膜やマスクブランクス向け薄膜などとともに、その他薄膜製品の販売活動に取り組みました。

この結果、売上高は8億87百万円（前年同期比52.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億16百万円減少し260億67百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少5億45百万円及び機械装置及び運搬具の増加1億98百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億79百万円減少し83億89百万円となりました。これは主に、1年内長期借入金の減少1億9百万円及び長期借入金の減少3億69百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億63百万円増加し176億78百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加4億67百万円、自己株式の取得4億99百万円による減少及び為替換算調整勘定の増加2億54百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は67.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億45百万円減少し、83億89百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は11億13百万円（前年同期比124.4%増）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益6億20百万円と減価償却費4億14百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億97百万円（前年同期比70.3%増）となりました。

これは主に、有価証券の償還による収入2億円と有形固定資産の取得による支出5億90百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は11億5百万円（前年同期比75.5%増）となりました。

これは、長期借入金の返済による支出4億79百万円、自己株式の取得による支出4億99百万円及び配当金の支払額1億25百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月17日公表の業績予想を修正しております。詳細は平成25年11月1日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,182,997	6,637,224
受取手形及び売掛金	※ 7,608,297	※ 7,581,459
有価証券	1,752,788	1,752,883
商品及び製品	※ 146,766	106,183
仕掛品	157,989	158,078
原材料及び貯蔵品	※ 900,452	※ 858,278
その他	105,046	142,807
貸倒引当金	△2,275	△2,296
流動資産合計	17,852,062	17,234,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,612,836	1,643,107
機械装置及び運搬具（純額）	2,327,309	2,525,501
土地	2,340,673	2,340,673
その他（純額）	601,522	634,586
有形固定資産合計	6,882,342	7,143,868
無形固定資産	56,631	73,872
投資その他の資産		
投資有価証券	828,598	874,407
その他	764,574	740,770
貸倒引当金	△147	△9
投資その他の資産合計	1,593,024	1,615,168
固定資産合計	8,531,998	8,832,909
資産合計	26,384,061	26,067,529

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 4,677,326	※ 4,664,504
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	939,255	829,617
未払法人税等	57,311	45,898
賞与引当金	194,027	203,487
役員賞与引当金	12,000	—
その他	674,896	616,006
流動負債合計	6,604,816	6,409,514
固定負債		
長期借入金	1,818,202	1,448,386
退職給付引当金	271,497	291,037
役員退職慰労引当金	252,095	211,660
その他	22,279	28,683
固定負債合計	2,364,073	1,979,767
負債合計	8,968,890	8,389,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,043,850	4,043,850
資本剰余金	8,297,350	8,297,350
利益剰余金	5,857,123	6,324,656
自己株式	△811,124	△1,311,086
株主資本合計	17,387,199	17,354,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,808	127,533
為替換算調整勘定	△58,837	195,944
その他の包括利益累計額合計	27,971	323,478
純資産合計	17,415,170	17,678,248
負債純資産合計	26,384,061	26,067,529

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,795,118	5,160,189
売上原価	3,667,172	3,613,445
売上総利益	1,127,946	1,546,744
販売費及び一般管理費	858,057	938,487
営業利益	269,888	608,257
営業外収益		
受取利息	15,604	11,730
受取配当金	5,787	6,090
不動産賃貸料	8,894	7,332
その他	16,569	19,092
営業外収益合計	46,856	44,245
営業外費用		
支払利息	13,890	10,559
為替差損	9,008	14,068
不動産賃貸費用	5,542	1,509
その他	5,344	6,161
営業外費用合計	33,787	32,298
経常利益	282,956	620,204
特別利益		
固定資産売却益	475	49
特別利益合計	475	49
特別損失		
投資有価証券評価損	66,697	—
特別損失合計	66,697	—
税金等調整前四半期純利益	216,734	620,254
法人税、住民税及び事業税	5,350	26,950
法人税等調整額	783	31
法人税等合計	6,133	26,981
少数株主損益調整前四半期純利益	210,600	593,272
四半期純利益	210,600	593,272

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	210,600	593,272
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,542	40,725
為替換算調整勘定	13,603	254,781
その他の包括利益合計	△938	295,507
四半期包括利益	209,661	888,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209,661	888,779
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	216,734	620,254
減価償却費	456,666	414,614
固定資産売却損益(△は益)	△475	△49
投資有価証券評価損益(△は益)	66,697	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△266	△117
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,210	9,460
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,000	△12,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,358	19,539
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△40,435
受取利息及び受取配当金	△21,392	△17,820
支払利息	13,890	10,559
為替差損益(△は益)	7,521	△13,443
売上債権の増減額(△は増加)	821,520	69,885
たな卸資産の増減額(△は増加)	△66,418	122,237
仕入債務の増減額(△は減少)	△987,060	△36,678
その他	6,235	△3,873
小計	504,801	1,142,132
利息及び配当金の受取額	21,372	18,061
利息の支払額	△13,685	△10,219
災害損失の支払額	△10,342	—
法人税等の支払額	△10,780	△36,655
法人税等の還付額	4,701	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	496,066	1,113,319
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△400	△400
定期預金の払戻による収入	400	400
有価証券の償還による収入	100,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△388,095	△590,774
有形固定資産の売却による収入	48,410	3,685
無形固定資産の取得による支出	—	△13,943
投資有価証券の取得による支出	△367	△70
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,826	1,500
貸付けによる支出	△6,527	△7,247
貸付金の回収による収入	11,551	9,684
投資活動によるキャッシュ・フロー	△233,202	△397,165
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△504,004	△479,454
自己株式の取得による支出	—	△499,961
配当金の支払額	△125,740	△125,740
財務活動によるキャッシュ・フロー	△629,744	△1,105,155
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,589	43,323
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△372,468	△345,678
現金及び現金同等物の期首残高	8,523,120	8,735,385
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,150,651	8,389,707

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年5月17日開催の取締役会決議に基づき、自己株式472,300株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が499,961千円増加し、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は1,311,086千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 取引先からの有償支給材料に係る代金相当額が次の科目に含まれております。なお、有償支給材料代金は、「売上高」及び「売上原価」から控除して表示しております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
売掛金	3,825,834千円	3,812,796千円
製品	7,729千円	一千円
原材料	112,780千円	29,371千円
買掛金	3,952,370千円	3,843,636千円